



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



1

2011, January

第1889回例会

平成23年1月27日



クラブからお祝い



会長報告

会長 鈴木 享



冬真っ盛りですが、今日は「冬の桜」という話です。日本画では、よく桜の花が描かれます。でも、日本画の大家になると、満開の桜の絵は花盛りだけを見ては描かない、描けないそうです。一流の日本画家は桜をどのように描くかという、実は冬に描くそうです。花も葉もない時に、枝をしっかりと描いておく、のだそうで、それが冬ということです。春になって満開に咲いた時に、冬に描いた枝だけの絵に花をのせていくのだということです。どんな木も太い幹があり、幹から沢山の枝が走り、毛細血管のような梢があります。ところが春になると、満開の花に隠れてしまい、それがあるということをつい忘れてしまいます。つまり、花の美しさに目を奪われ、その花を咲かせている幹、枝、梢を忘れてしまうのです。一流の日本画家は、それをしっかりと描き込む。それは冬であるというわけです。

「骨法」という言葉があります。ものの本質、骨格、根本となるもの、基礎となる枠組み、芸道などの急所となる心得、こつ。礼儀や儀式（故実）の作法などをあらわします。「冬の桜」というのは、この「骨法」と同じで、花も葉も実もない時の、木の骨法をどれだけ正確に捉える、捉えられたか、いざ春の花盛りを描く時、ものをいうのは、そこなのだそうです。人生にも、仕事にも、日常の中でも同じことが言えるのではないのでしょうか。満開の花の奥には、しっかりとした幹があり、枝があり、梢がある。人生また然り、ということだと思います。「冬の時」「冬に時代」にしか見えない、その時にこそ捉える骨法があるということですね。

ところで、文字通り、「冬の桜」をみる事が出来るところがあります。伊豆の伊東、その直ぐ近くに「大室山さくらの里」というのがあります。40種3,000本の桜が植えられている公園で、9月中旬には十月桜が咲き始め、冬から春にかけて寒桜、大寒桜、大島桜、伊東桜、染井吉野、一葉、松月、さらに5月の佐野菊へと、様々な種類の桜が9ヶ月に亘って、絶え間なく咲き誇ります。私も何年か前の12月に、ここの桜をみたことがあります、実に綺麗な、不思議な光景でした。

会 長	鈴木 享	広報委員長	高田 晃一
副 会 長	土肥 孝紀	広報副委員長	奥田 頼昌
副 会 長	齋藤 憲生	委 員	柳沢 一元
幹 事	古田 敦則	委 員	大須賀眞太郎
会 計	小甲 哲士	委 員	谷脇 正人
S A A	若林 剛	委 員	河西 智子

2011年1月 ロータリー理解推進月間

たいまつ宣言

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

出席状況報告

月/日	1/6	1/13	1/20
例 会	1886回	1887回	1888回
会員総数	62名	62名	62名
出席計算に 用いた会員数	58名	52名	56名
ホームクラブ出席	50名	40名	46名
メイクアップ	8名	12名	10名
出席率	93.5%	86.7%	91.8%
月 平 均	90.7%		

今月の主な行事

- 1月 6日 夜間例会 結婚・誕生祝 新年交礼会
- 13日 40周年に向けて
- 20日
- 27日 夜間例会



点鐘

開会宣言

ロータリーソング(我らの生業)

会長報告

会務報告

①帯広西RC、2月10日(木)の例会は休会

②帯広北RC、2月11日(金)の例会は休日のため休会

③帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会(移動例会)

日 時 2月15日(火) 午後0時

場 所 ホテル日航ノースランド

◆スケジュール◆

食 事 12:00~12:30

例 会 12:30~12:45

講 演 12:45~13:25

(講師：清水宏保様)

尚、帯広南RC2月14日(月)の繰り下げ例会
帯 広RC、2月16日(水)の繰り下げ例会
帯広西RC、2月17日(木)の繰り下げ例会
帯広北RC、2月18日(金)の繰り下げ例会
となります。

④帯広西RC創立記念夜間移動例会

日 時 2月24日(木) 午後6時30分

場 所 シャレード

⑤第6分区IM (都市連合会)

日 時 平成23年2月27日(日) 午後1時

場 所 笹井ホテル

主 管 音更ロータリークラブ

◆スケジュール◆

食 事 12:00~13:00

開会式 13:00~13:40

講 演 13:55~16:35

(1部・2部)

閉会式 16:40~17:00

懇親会 17:40~19:00

尚、帯広南RC、2月28日(月)の繰り上げ例会
帯広東RC、3月1日(火)の繰り上げ例会
帯 広RC、3月2日(水)の繰り上げ例会
帯広西RC、3月3日(木)の繰り上げ例会
帯広北RC、3月4日(金)の繰り上げ例会
となります。

鈴木 享会長

渡部省一SAA

渡部省一SAA

鈴木 享会長

古田敦則幹事



ニコニコ献金

越智孝佳委員



鈴木 享会長 ニコニコ狂歌。北海道ホテルに敬意を表して『冬の日の 西クラブ例会 楽しけれ 昼冬木立 夜イルミネーション』

横田幸宏会員 本日、担当例会です。よろしくお祈いします。

江口文隆会員 タイガーマスクからタイガージュズを目指して沖縄へ行ってきます。

プログラム

出席委員会 横田幸宏会員

皆さんこんにちは。本日は出席委員会が担当例会ということで細川会員に「出席あれこれ」と題して卓話をお願いしています。



会 員 卓 話



細川周作会員

出席委員の細川です。普段、出席委員会は委員長以外は仕事がないものですから横田会員にお任せだったんですが、担当例会なので話しをするようにお話があったので、今回出席についてお話をさせていただきます。



ロータリーは、出席により奉仕の機会を得るのが理念だと思います。私が入会した昭和57年当時は出席に厳しい時代で、特に、当時の会長、井上雅朗さんは非常に出席に厳しい人で、例会の度に出席、出席という挨拶があったように記憶しております。ですから新入会員の私はそれなりに緊張感を持って出席していたように思います。

ちなみに長い間、100%出席が続いていたんですが、これを破った人がいます。亡くなりましたが、歯科医の松井日出雄先生です。ご本人が言っていたので間違いありません。

ロータリーで出席ということに少なからず変化ができてきたのは、15年程前にメーキャップが例会日の前後2週間になった頃からだと思います。それまでは毎例会にいつも何人かのビジターの方が来られ、例会の雰囲気もビジターの手前何となく引き締まっていたように思います。またビジターフィの収入も大きな収入源になっていたのではないかと思います。

出席免除の制度が出来たのもこの頃だと思います。当時は会員歴+年齢=80歳で出席免除の資格が出来ましたが、現在は会員歴+年齢=85歳で出席免除の資格が出来る、当然理事会の承認が必要でございます。出席を重視するロータリーにおいて出席免除という制度があるのはちょっと矛盾がありますが、ロータリーにもいろいろ都合があるのではないかと思います。2、3年前に退会した元会員は、会長を終わると同時に出席免除の手続きをしてその後10年間ほど一度も出席せず、会費を払い続けていた方がおります。計算してみますと200万円以上のお金を西クラブに寄付した形になるのではないかと思います。こんな会員がたくさんいれば会計も楽だと思います。実際にいろんな用事が出来て出席できないことがあります、メーキャップをしないで良いということは大変楽です、一度味を占めると、それが当たり前の事のようになりまして、決して良いこととは思えませんが、出張や旅行の日程を組む時は確かに楽で助かります。ちなみに現在出席免除の手続きをしている方は私を含めて6名おられます。でも割と出席されておられるので良いと思います。

次に皆出席についてです。活動計画書によりますと現在西クラブの会員は7月1日現在で63名おられますが、このうち入会以来皆出席を続けていられる方は25名おられます。そのうち最長は小室会員の30年、在籍30年で30年皆出席は素晴らしい実績だと思います。その次は柴田ガバナーの27年、26年の岡田会員、22年の林会員、そして21年の三野宮会員と続きます。それぞれの方小室会員を目指して頑張っていたきたいと思います。その他に残念ながら出席免除を出されている方で、在籍年数と皆出席が一致しない方がおられます。河合会員が皆出席30年。在籍は32年。それから久保忠正会員が在籍29年間で27年皆出席という実績を残されており

ます。出席については以上です。

次に製餡業と食品についてお話をさせていただきます。現在、製餡業をやっているのは3社ありまして、生餡専業が1社、生餡と加糖餡をやっているのが1社、当社がそうですが加糖餡専業が1社、その他に池田にサザエさんの専属工場が1社あり、十勝では4社がアンコを作っているということになります。

では北海道全体ではどうかといいますと現在、私が理事長をやっているのですが、10年前に組合を再生した時に23社ありましたが、先日、滝川の業者が廃業し現在17社しかありません。全国には組合に加盟している会社は600社、他にもアウトサイダーが沢山ありますが、マイナーな業界で俗に言う、葬儀屋さんより少ない業界と言われております。業界全体でどのくらい生産販売金額があるかと言いますと、これは推定ですが全国で1000億くらいかなと考えています。600社で1社、1億5千万だとすると全体で900億になるので、そのようなところだと思います。それで製餡業が安泰かと言いますと、そうではなくてご多分に漏れず、中国の輸入品に脅かされています。最近では中国から製品で輸入するのが9万トン、金額にして約100億くらい入ってきております。

それから、現在、あんこの原料と言え小豆が主体になるのですが、その消費ですが本州の業者はだいたい輸入小豆を使うのですが、だいたい全体で200万俵くらい。そのうち北海道産が豊作の時で90万俵くらい、残り輸入で110万俵くらい。半分以上は中国を主体とする輸入あずきでございます。価格はどうかと言いますと、国産小豆は今日現在、60kで26,000円くらい、輸入小豆はいくらぐらいかと言うと日経新聞の相場欄で見ますと、12,000円くらいで半分以下です。輸入小豆の大半は中国から入ってきております。品質はどうかと言いますと、価格なりと思っていただけだと思います。美味しいとか、美味しくないという弊害が出てきますので、そのように解釈していただきたいと思えます。輸入の主体は中国なんです、最近、北米だとかカナダから結構な数量、輸入になって来ているようです。その豆はどんな種かと言いますと、十勝のえりも小豆、こちらから種を持って行って増やしたのではないかと思います、

それで日本に入ってきて、加工しますと十勝産の小豆100%とって北海道に持ってきています。私たちはこれをスーパーで見ると目障りなんですけど、これをなんとかしなければならぬと考へて、それでは何か分析する方法は無いかと調べてみたのですが、もとの種がえりも小豆なものですから、産地が違ってもDNAはDNA。調べても無駄なようです。それが一番困っていることです。

また、砂糖はどうなっているかということですが、本州の業者は全部ではないですが輸入品を使っています。輸入の砂糖は17%他の物を混ぜないと輸入ができません。それは砂糖として入るのではなくソルビット調整品とか米粉の調整品として入ってきます。入って来てから米粉と砂糖に振るいをかけて分けて使用しますし、ソルビットは加糖の一種ですからそのまま使用します。いずれも表示義務がありますのでソルビットという表示が必要です。表示にソルビットとあれば輸入砂糖であると思われます。その砂糖は国産とどのくらい違があるかということ、国産の60%くらいの値段です。国産はいま180円くらいですから、100～110円くらいになります。当社では小豆の加工を漉し餡用に6,000俵くらい、粒あんの原料として4,000俵くらい生豆の販売として500俵くらいということで併せて10,000俵ほど使っています。すべて国産です。その他に、煮豆や甘納豆の原料として金時豆、白花豆、空豆、黒大豆を使っています。砂糖は600トン使っています。砂糖に関しては北海道糖業、日甜2社のビート糖を使っています。砂糖は10トン車で持ってきます。最盛期には1週間に2台運んできます。砂糖は現金仕入れなので大変な商売をしています。現在の流通は原料供給者、メーカー、問屋、卸売業者、小売業者がって消費者です。過去はメーカーが問屋や卸売業者を支配できたんですが、いまは逆で小売業者が支配しています。金額ですが、価格は原価があり、利益をのせて見積もりをするのが普通ですが我が業界は反対で引き算の原理です。小売業の利益がいくら、中間業者の利益がいくらだから、元値はいくらという方式です。いま小売りでは35%利益を要求します。かつては小売りが10%、問屋が20%でメーカーから70%で出せば良かったのですが、現在は1,000円のもの

であれば500円を出します。さらに不合理なことですが、広告等に協賛金を請求されたり、センターフィということ配送センターの費用も要求されます。初回、購入の際には棚代として半額で納入を要求されたりもします。すべてメーカー負担です。その他に棚の商品の入れ替えに派遣もあります。小売りが非常に強い状態です。

さらにクレームの問題があります。クレームの内容は毛髪だったり、賞味期限の印字不良などです。毛髪も相当気をつけているのですが混入する場合があります。印字不良等もひとつづつ目視です。20,000個ほど製品を作る時も箱詰めするとき目視します。金属もすべて機械にかけて検査します。1台500万くらいの機械です。当社は大きなクレームはありませんが、実際にクレームが出るとお詫びと製品回収の新聞広告何社に出さなければなりませんので2,000万円くらいかかるようです。それから回収しなければなりませんので全体として1億円くらいかかるとも言われています。

賞味期限についてですが、決め方は概ねこのくらいだろうと決めています。賞味期限が過ぎても毒にはなりません。賞味期限の倍くらいの日には持つと思います。

時間が来ましたので終わりにしたいと思います。またの機会にお話させていただきます。ありがとうございました。

謝辞
閉会宣言
点鐘

齊藤憲生副会長
渡部省一SAA
鈴木 享会長